

令和3年度第2回全体研修会ご案内

会員各位

令和4年2月4日
一般社団法人 神奈川県臨床心理士会

神奈川県臨床心理士会より、「令和3年度第2回全体研修会」の開催をお知らせ申し上げます。午前午後を通して研修会参加の場合、公益社団法人日本臨床心理士資格認定協会の臨床心理士教育・研修規定別項2条(2)による研修ポイント(参加者2P)を申告予定です。書面による研修証明書は発行致しません。また大幅な遅刻や早退はポイント取得対象になりませんので、御了承いただきますようお願いいたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

記

【日時】 令和4(2022)年 3月13日(日) 11:00~16:40

【会場】 横浜市教育会館ホール(横浜市西区紅葉が丘 53 番地)

*アクセス:JR又は市営地下鉄・桜木町駅から徒歩 10 分/京急線・日ノ出町駅から徒歩 10 分

【定員】 250 名 注1) コロナ感染拡大防止対策のため、会場定員の半分以上とします。
注2) また次回資格更新予定者を優先しますが、募集人員に余裕があれば、それ以外の方も参加可能とします。
注3) お申込みが定員を超える場合は抽選となります。
注4) 当日に明らかな体調不良がある場合には受講いただけません。

【申込】 インターネットの専用申込フォーム(県士会 HP 会員ページ)からお申込み下さい。
お申込みの際は、「皆様へのお願い」「誓約書」につきましても、必ずご確認ください。
*インターネット利用が難しい方はハガキかメールで事務局までご連絡下さい。

【手続き】

- (1) 神奈川県臨床心理士会ホームページトップ、または会員専用ページから令和4年2月20日(日)12時(正午)までにお申し込みください。
- (2) 参加可否については、令和4年2月22日(火)以降に参加される方のみに、「参加費」振込口座等をメールにてお知らせします。
- (3) メール確認後に、申込参加費をお振込み下さい。振り込み完了後、正式に「参加受理」となります。

*参加費: 事前申込(会員) 2,500 円 / (非会員) 4,000 円

- (4) お申込みいただき、参加受理となった方でも、今後の感染状況等により中止・変更が生じる場合は、メールにてお知らせいたします。その場合は7月10日の研修会にご参加できるようにいたしますが、辞退の希望がございましたら事務局から連絡の上、入金いただいた参加費を返金いたします。

【注意事項】

<申込について>

①申込み前に新型コロナウイルス感染防止対策に関する「皆様へのお願い」をお読み下さい。

内容に関しご承諾いただけましたら「誓約書」に署名・捺印の上、研修当日必ずご持参下さい。

②お申込み、振込取扱票に記入の際は、神奈川県臨床心理士会に登録したお名前を記入して下さい。
旧姓・通称等を使用されている方は、ご注意下さい。

③非会員の方で参加を希望される方は、ホームページトップ「申込みフォーム」よりお申し込みください。

参加が許可された場合には、振込にて4,000円をお支払いいただきます。

尚、定員に達した場合は、会員を優先させていただきます。あらかじめご了承下さい。

<振込について>

④お振込みの際は、金額の間違いないようにご注意下さい。

⑤お振込いただいた参加費は、いかなる場合も返金いたしません。

なお、新型コロナウイルス感染の疑いがあり、参加が難しくなってしまった方については、返金いたしますので、事務局までご連絡ください。

⑥締切日以降の振込みはご遠慮下さいますよう、お願い申し上げます。

<領収証等・その他について>

⑦領収証は研修会当日に、参加者全員にお渡しできるようご用意いたします。領収証を必要とされる方は研修会終了時に受付にてお受け取りください。

⑧参加予約票の発行はいたしません。

研修会当日に振込み票の控えと臨床心理士資格証(カード)をご持参下さい。

⑨車椅子利用・視覚障害等の配慮を必要とされる場合は、その旨事務局にお知らせ下さい。

<当日について>

⑩当日、発熱(37.5℃以上)や、体調不良がみられる場合は、参加をお控えください。

⑪来場時、検温と体調確認をさせていただきます。御協力をお願いします。

⑫マスクの着用を必ずお願いします。忘れないよう、前日に御用意下さい。

⑬「誓約書」を提出いただきます。事前に「お願い」をお読みいただき、署名・捺印し御用意下さい。

⑭会場内では、アルコール消毒の徹底と、ソーシャルディスタンス(対人距離2m)の確保、密にならないよう、互いに譲り合いながら行動していただきますようお願いいたします。

*お問い合わせ先：神奈川県臨床心理士会事務局 kanagawa-cp@ksccp.jp

令和3年度 第2回全体研修会ご案内

今回の対面の研修会は、感染リスクが高いといわれる飲食を避けるため、昼食時間及び昼食会場をご用意いたしません。その旨をご理解いただき、事前に飲食を済ませてご参加ください。尚、休憩時間は研修時間内に随時もうけます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時 2022年3月13日(日) 11時00分～16時40分(受付開始10時30分)

会場 横浜市教育会館 4階ホール

定員 250名

<テーマ>

「クライアントを理解する：精神力動的理解を進める講義と馬場禮子先生による公開スーパーヴィジョン～ロールシャッハ・テストを中心としたアセスメント～」

馬場禮子先生（中野臨床心理研究室）

深津千賀子先生（SPC 千駄ヶ谷心理センター）

（企画趣旨）

心理検査として用いられる投映法は、臨床心理学におけるアセスメントにおいて、対象の実像を鮮明に捉え、クライアントの支援の方策を示す非常に有用なツールである。特に、ロールシャッハ法をはじめとする投映法を用いたテスト・バッテリーは、リエゾンを組む他職種から臨床心理の専門家の間でも、最も期待されるアセスメントである。

本企画では、60年以上の実績をもつロールシャッハ法研究及び実践の第一人者である馬場禮子先生が、心理アセスメントの公開スーパーヴィジョンを行う。事例は中堅の臨床心理士2名（杉山明子氏、山田一子氏）が発表する。

また、公開スーパーヴィジョンに先立ち、深津千賀子先生に、投映法に基づく力動的理解をどのように考えていくかという自我心理学に基づくアセスメントについてのご講演をいただき、午後の公開スーパーヴィジョンへと繋げていただく。

ご来場の皆様には、自我心理学を基礎としたロールシャッハ法の継起分析を中心に、クライアントの人となりやその病理のあり方についての精神力動的な理解を組み立てる技法を、馬場禮子先生にご指導いただきながら、事例を実際にご検討いただきたい。そして、壇上でのやりとりを、発表者と参加者が共に体験することを通して、馬場禮子先生が後進に伝えたい、精神分析の人格理論に基づくパーソナリティの査定法について学ぶ、貴重な機会としたい。

（参加要件）

公開スーパーヴィジョンでは、テスト・バッテリーデータを読み進めながら研修が進むため、ロールシャッハ・テストのスコアリング、および継起分析など、基本的な理解を習得している方で、投映法を含むテスト・バッテリーのアセスメントの技法や理解の向上を目指す方が望ましいです。

参加費

事前申込（会員） 2,500円
（非会員） 4,000円

スケジュール

11:00-11:10 開会挨拶・会長挨拶
11:10-16:30 前半：深津千賀子先生の講義
後半：馬場禮子先生による
公開スーパーヴィジョン
16:30-16:40 閉会挨拶